

令和4年度 第1回臨時庁議 議事報告

開催日時：令和4年9月27日（火）午後1時15分 開会

開催場所：笛吹市役所本館302会議室

【進行：政策課長】

1 開会

2 市長あいさつ

朝晩は大分涼しくなったものの、日中は残暑が厳しいこともあるので、体調管理には十分気を付けてほしい。

新型コロナウイルスの新規感染者数は、第7波のピークを越え、減少傾向にあるが、再度、感染拡大することも懸念される。気を緩めずに、引き続き感染防止対策の徹底を図ること。

新型コロナワクチンについては、本市では10月から、オミクロン株に対応したワクチン接種が始まる。先日、このことを新聞の折込チラシで周知したが、市民からの問い合わせが予想していたよりも少なく、ワクチン接種に対する意識が以前よりも低下しているように感じる。

国では、新型コロナウイルスのまん延防止のため、ワクチン接種を促進している。様々な事情により、接種をしない方もいると思うが、接種をしている職員については、感染防止対策として、引き続きワクチン接種を行ってほしい。

3 協議・報告事項（議長：副市長）

(1) 笛吹市長期財政推計について（総合政策部）

説明：総合政策部長

【説明内容】

資料に沿って説明（財政課長）

【質問意見等】

(議会事務局長)

長期財政推計は、合併特例期間が終了する令和6年度まで合併特例債を発行する見込みで試算しているのか。

(財政課長)

そのとおり。合併特例債は合併特例期間が終了する令和6年度まで活用することを前提に、発行限度額である387億円を全て発行する見込みで試算している。

(市民環境部長)

固定資産税の歳入額が年度ごとに変動するのは、固定資産税の評価替えなどが影響しているのか。

また、令和6年度以降、市民税の歳入額に変動がない理由はなにか。

(財政課長)

固定資産税については、不動産鑑定評価額が下落傾向にあること、新築及び増築の家屋が一定数あること、固定資産税の評価替えが3年ごとにあることを見込んで試算を行ったので、年度ごとに金額が変動している。

市民税については、総務省の令和5年度予算概算要求による地方税の伸び率に基づき試算した。令和6年度以降の数字については根拠となるものがないため、令和5年度の試算額をそのまま据え置いている。

4 その他

※令和4年度第7回定例庁議

令和4年10月6日（木） 午後1時15分～ 本館3階302会議室

5 閉会

午後1時35分閉会